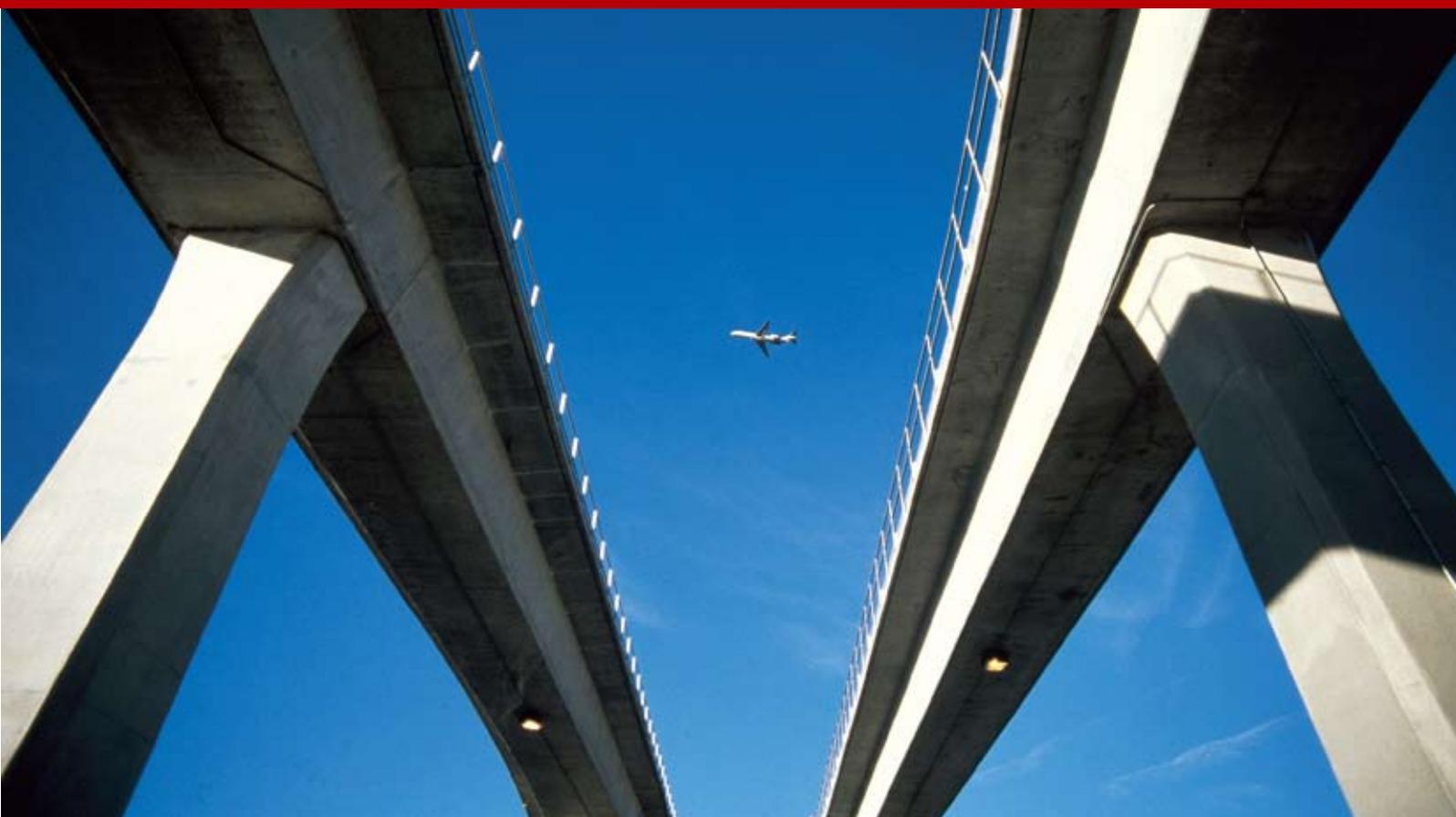


PRE U-LOX SUPER

セメント系無収縮モルタル

超速硬型 プレミックスタイプ

# 太平洋 プレU-ロックス<sup>®</sup>スーパー



PRE U-LOX SUPER

「太平洋プレューロックスーパー」は、セメント系無機質・速硬性特殊混和材、充分吟味された細骨材とを1：1重量比で混合したプレミックスタイプの「超速硬型」無収縮モルタルです。緊急性を要する各種工事、寒冷期の工事、短時間強度が必要な工事等に適しています。

## 特長

- 1 プレミックス**  
プレミックスタイプのため、現場で所定水量と練混ぜるだけで「超速硬型」無収縮モルタルが得られます。
- 2 超速硬・高強度**  
超速硬型であるため短時間で高い強度を発現し、長期的にも安定した強度発現が達成されます。
- 3 高流動性**  
普通モルタルに比べ、はるかに優れた流動性を発揮しますので、間隙をスムーズに充てんすることができ、作業性・成型性に優れます。
- 4 ノンブリーディング・無収縮性**  
充てん後のブリーディングが発生しないため、硬化後の空隙処理が不要です。また、適量配合した石灰系膨張材の作用により、拘束条件下で無収縮性が期待できます。このため充てん後に部材との一体化が確実・強固に実現されます。



- 5 超速硬コンクリート**  
「太平洋プレューロックスーパー」は通常グラウトモルタルとして使用しますが、現場で粗骨材（砂利・碎石等）を適量混合することで、超速硬コンクリートとして使用することも可能です。これにより、単位容積あたりのコスト低減、温度ひび割れの抑制等に寄与することが出来ます。

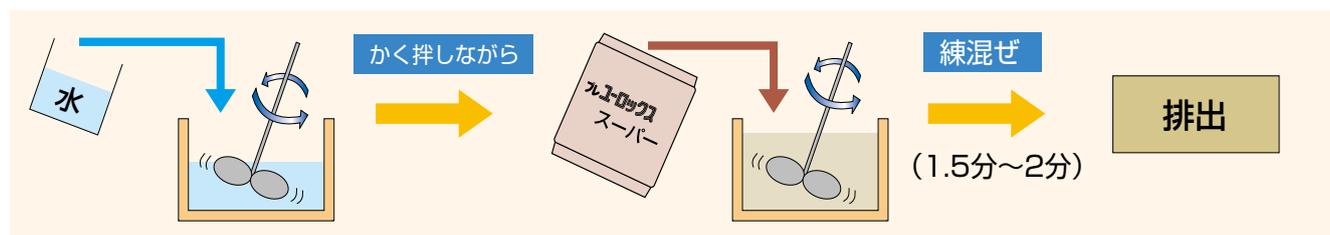
## 標準配合

区分	目標コンシステンシー J14 ロート流下値 (秒)	太平洋プレューロックスーパー (Kg)	練混ぜ水量 (Kg)	練上り量 (ℓ)
単位量 (kg/m <sup>3</sup> )	8 ± 2	1,925	339	1000
1袋あたり		25 (1袋)	4.40	約 13

注1) 1m<sup>3</sup>あたりの太平洋プレューロックスーパーの必要量は約77袋です。

注2) 外気温度、材料温度により目標とするコンシステンシーを得るための水量が若干増減しますので、事前に試験練りを行い適正水量の確認を行って下さい。

## 使用方法



- ・使用水量を正しく計量して下さい。
- ・太平洋プレューロックスーパーを徐々に投入して下さい。
- ・練上り後のコンシステンシー (J14 ロート流下値) が 8 ± 2 秒の範囲である事を確認して下さい。
- ・練り混ぜは必ず機械練りして下さい。
- ・練りダマが残らないよう注意してください。

## 特性例

太平洋プレユーロックスーパー (kg)		養生温度 (°C)	練混ぜ水量 (kg)	流下時間 (秒)	ブリーディング率 (%)	凝結時間 (h-min)		塩化物イオン量 (kg/m <sup>3</sup> )
						始発	終結	
25 (1袋)	低温用	5	4.60	8.3	0.0	0-30	0-37	0.10
		10	4.50	8.1	0.0	0-28	0-35	
	常温用	20	4.40	7.2	0.0	0-25	0-30	
		30	4.30	7.5	0.0	0-10	0-12	

太平洋プレユーロックスーパー (kg)		養生温度 (°C)	練混ぜ水量 (kg)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )					
				1時間	3時間	1日	3日	7日	28日
25 (1袋)	低温用	5	4.60	5.7	14.9	31.0	37.4	44.2	50.3
		10	4.50	10.3	18.2	32.2	41.4	46.1	54.2
	常温用	20	4.40	11.5	20.4	35.9	43.7	52.7	62.4
		30	4.30	12.8	22.9	40.1	46.6	56.8	63.0

■備考 (気温、練混ぜ水温、材料温度等の影響により練混ぜ水量は若干変動します)

流下時間 : JSCE-F541 に準ずる (J<sub>14</sub> ロート使用)

ブリーディング率 : JIS A 1123 に準ずる

凝結時間 : JIS A 1147 に準ずる

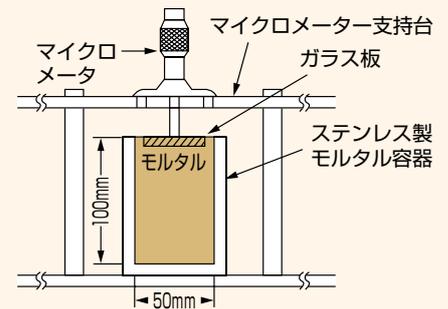
塩化物イオン量 : JASS 5T-502 に準ずる

圧縮強度 : JIS A 1108 に準ずる

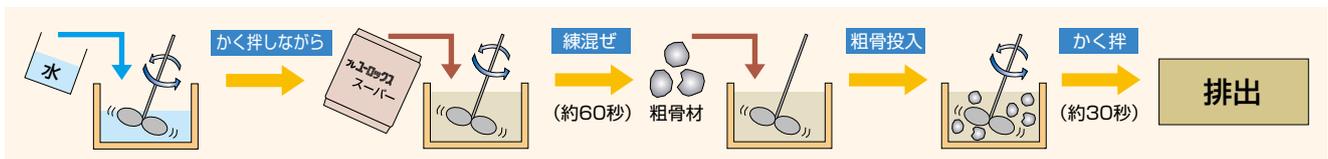
## 膨張収縮率の経時変化



## ■土木学会法の膨張収縮測定装置略図



## 太平洋プレユーロックスーパーに粗骨材を混入し、コンクリートとした例



用途	配合 No.	現場計量 (kg)			練上り量 (L)	現場計量 (kg/m <sup>3</sup> )			練上り量 (ℓ)
		製品	水	粗骨材		太平洋プレユーロックスーパー	水	粗骨材	
超速硬型無収縮コンクリート	1	25 (1袋)	4.4	10	約 17	1478	260	591	1000
	2	25 (1袋)	4.4	12.5	約 18	1400	246	700	1000

用途	配合 No.	スランブフロー (cm)	ブリーディング率 (%)	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )			
				3時間	1日	3日	28日
超速硬型無収縮コンクリート	1	68 × 65	0.0	18.6	33.5	41.8	67.7
	2	59 × 57	0.0	16.3	32.7	40.5	65.4

注 1 気温、練混ぜ水温、材料温度等の影響により練混ぜ水量は若干変動します。

注 2 表中の粗骨材は最大骨材寸法 = 15mm の砕石を表乾状態で使用。(※最大骨材寸法 = 20mm でも適用可能です。)

注 3 試験方法 スランブフロー: JIS A 1150 に準ずる、ブリーディング率: JIS A 1123 に準ずる、圧縮強度: JIS A 1108 に準ずる

# 太平洋マテリアル株式会社

〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階 ☎03-5500-7512

URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

営業本部 機能性材料営業部

海外営業部	〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階	☎03-5500-7518
北海道支店	〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎011-221-5855
東北支店	〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎022-221-4511
青森営業所	〒033-0074 青森県上北郡六戸町小松ヶ丘2-77-608	☎0176-53-3213
秋田営業所	〒014-0073 秋田県大仙市内小友字伊豆沼35	☎090-4634-8062
東京支社		
東京支店	〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル15階	☎03-5500-7531
西関東営業所	〒192-0081 東京都八王子市横山町6-9 丸多屋ビル	☎042-645-8831
関東支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-6 ニューセンチュリービル	☎048-614-8470
新潟営業所	〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口2-9-21 森本ビル	☎025-244-7799
中部支店	〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎052-452-7141
北陸営業所	〒920-0919 石川県金沢市南町5-20 中屋三井ビルディング	☎076-234-1670
静岡営業所	〒421-0112 静岡県静岡市駿河区東新田4-9-37	☎054-256-8280
関西支店	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 新大阪丸正ビル4階	☎06-7668-6001
中国支店	〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎082-261-7191
山陰営業所	〒683-0823 鳥取県米子市加茂町2-180 国際ファミリープラザ710号	☎0859-33-7843
四国支店	〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎087-833-5758
九州支店	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎092-781-5331
大分営業所	〒870-0105 大分県大分市西鶴崎1-1-11 トパーズM502	☎097-523-4911
長崎営業所	〒854-0081 長崎県諫早市栄田町8-22	☎0957-26-0288
熊本営業所	〒862-0913 熊本県熊本市尾ノ上1-25-21 阿部ビルⅢ302号	☎096-381-8513
鹿児島営業所	〒892-0823 鹿児島県鹿児島市住吉町13-1 鹿児島港湾ビル	☎099-226-2255
沖縄営業所	〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-22-10 那覇第一生命ビルディング3階	☎098-867-9663

## 使用上の留意事項

- ①練混ぜ温度は、5～30℃の範囲として下さい。なお、夏場などの施工箇所が高温である場合には、材料を出来るだけ気温の低いところに保管し、あらかじめ冷却した練混ぜ水でモルタルの練上り温度がなるべく30℃以下になるようにして下さい。
- ②練混ぜは必ず機械練りで2分程度とし均一に練混ぜて下さい。アルミ製羽根のハンドミキサーで練混ぜを行うと、アルミ部材が磨耗し、施工後モルタルが異常膨張することがありますので使用しないでください。
- ③充てん中は必ず充てん状況の確認をするとともに、充てん後は湿潤養生を行って下さい。
- ④高温時(30℃以上)には施工箇所に直接日光が当たらないように養生して下さい。
- ⑤硬化後、モルタル表面が露出する箇所や拘束条件が不十分な箇所においては、乾燥等によるひび割れが発生する場合がありますので、適切な養生を施して下さい。
- ⑥材料の保管には雨露等がかからず湿気の少ない場所を選び、パレット等を敷き床面から離れた状態でビニールシート等で覆って下さい。
- ⑦本カタログ記載外の用途に使用される場合は、ご使用者側にて調査検討の上、御不明な点は弊社まで御相談下さいませよう願致します。
- ⑧必ず使用環境温度に見合ったタイプ(常温用・低温用)を選定して下さい。特に常温用を極寒期に使用した場合、所定の硬化時間が得られない場合があります。



## 安全上の注意事項



本製品はカタログに記載されている方法でご使用下さい。

- 本製品はセメントと同様にアルカリ性を示します。使用の際は、眼・鼻・皮膚及び衣類に触れぬよう保護具(ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用の上ご使用下さい。●誤って眼に入った場合は、直ちに清水で充分洗浄した後、医師の治療を受けて下さい。●皮膚に付着すると肌荒れを起こすことがありますので、直ちに水洗いして下さい。●作業後は手洗い、うがいをして下さい。

- 本製品の仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承願います。
- 本カタログに記載された事項は、弊社の実験結果に基づいたものでありますが、各種条件により実際の現場結果を確実に保証するものではありません。